

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議において、各部署からの活動報告を行ってはいるが複合施設としての「一体的な取り組み」をうまく伝えきれてない。	グループホームでの活動のみならず「複合施設」としてどう地域に貢献できるかを明確化する。	各事業所合同でのクラブ活動や避難訓練の報告を盛り込んだうえで、災害に対する避難場所のアナウンスやこども食堂などの地域貢献を議題に挙げ、地域の方々の助力を得るとともに各サービスをふまえた複合施設として地域貢献していく。	12ヶ月
2	13	資格取得や外部研修などの受講促しを十分にできておらず、個人及びチームでのケアスキル向上に結びきれていない。	入職時に法人の新人研修や中途者研修はもちろん外部研修や資格取得の案内・促しを行なう。またリーダー職に対しては「教える側になれる」研修も実施していく。	法人全体で開始したe-ラーニングの活用や、年々アセッサー制度での指導者輩出にて、施設内での学びの機会を作り、「働きながら」でも負担なく勉強できる場を提供する。	12ヶ月
3	31	馴染みの人や場との関係継続の支援してはいるが、現状コロナ禍において外出はおろか面会も実施できていない。	可能な限り今まで通院していた病院や理髪店など馴染みのある施設が利用できるよう援助していく。	馴染みのある場所・施設への外出や、ご家族様との面会をできるよう万全の予防対策や環境整備などを医療や看護などの他職種や行政との連携をとりながら法人全体で取り組んでいく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。